

「春節」国ごとに異なる表記に注意！最も人気が高い「年货」は旅行

中国、香港、台湾、韓国、ベトナムなどで 10 日前後の大型連休

2019 年春節は 2 月 5 日(火)が元旦にあたり、中国、香港、台湾、韓国、ベトナムなど多くの国で前後 3～10 日の大型連休です。シンガポールは 2 月 5 日と 6 日のみ公休日ですが、中華系を中心に大晦日 4 日(月)に休みを取り 5 連休とする人も多いでしょう。中国本土の春節は、2 月 4 日(月)～10 日(日)。2 月 2 日(土)～3 日(日)は振替出勤日のため 7 連休です。中国では特に大晦日にとる家族との夕食を「年夜饭 nian ye fan」と呼び大切にしています。2019 年は 2 月 4 日(月)ですが、2018 年は、「年夜饭、团圆饭(tuan yuan fan = 家族が円になり囲むご飯)」と銘打ち、大晦日前後を含め販売した中国国内の有名レストランの予約はすぐに完売していました。また、「年货 nian huo」といって新年を祝うため自分自身や家族へプレゼントを買う習慣があります。「年货」の定番は食品、酒・タバコ、服飾品の他、デジタル製品、季節のお花、健康食品などですが、近年、最も人気が高い「年货」は旅行です。(参照※1)中国の民間航空旅行データ研究センターのレポートによるとバンコク、東京、台北、香港、ソウルが人気で、上海-東京、広州-バンコク、上海-バンコク、北京-バンコク、上海-香港が春節期間中の人気航空路線です。(参照※2、図 1)

また、春節は、中国やシンガポールでは簡体字で「春节」香港と台湾は繁体字でそれぞれ「農曆新年」「農曆過年」韓国は「설날(ソルラル)」または「구정(クジョン：旧正)、ベトナムは「Tết(テト)」、英語では「Chinese New Year」「Lunar New Year」となります。(参照※3～7)「年货」、「年夜饭、团圆飯」等、ターゲット市場にあわせた言語や春節キーワードを販促にお使いください！



